

アマモ場学習と地引き網体験（手打小泊港）

令和3年6月23日

北薩地域振興局

令和3年6月23日に手打漁業集落の主催で甌島の手打小学校22名を対象にアマモ場の学習や地引き網体験等を行いました。小泊港は多年生アマモが繁茂する貴重な場所で、先月は県水技センターと鹿大が調査しています。

今回はアマモの生態や大切さを勉強し港内での地引き網で捕獲した魚を観察しました。マアジ、マダイ、シマアジ、サバ等の稚魚やカマス、ハリセンボン等が入網し多種多様な魚に子供達は大喜びでした。

閉会の挨拶で6年生男子が「将来は漁師になる！」と断言し、皆から拍手喝采をあげました。

